

高精度な衛星測位データで車両の運行を自動記録。安全運転指導と保有台数の見直しをレポートで支援

✓ 技術の強み

車両に挿すだけで、1秒単位・誤差cm級の走行データを自動記録
安全運転指導と保有台数の見直しをレポートで支援し、コストを削減

端末を車両電源に挿すだけで、運行ルート・速度超過に加え、急ブレーキ等の危険挙動や車両ごとの稼働実態を高精度に把握。危険運転の多い車両と稼働の少ない車両を特定し、安全運転指導と保有台数の最適化に活用。

関連特許 保有5件（特許出願人：エゾウィン株式会社）



▲ 高精度位置情報の記録と分析

✓ 連携・導入実績

営業車・バス・除雪・農業車両での導入実績あり。
走行データをレポート作成や交付金申請の集計に活用

「営業車両」—— エゾウィンが安全運転・保有台数レポートを作成し、定期の検討会で指導対象の車両と削減候補の車両を検討。事故と保有コストの両面を削減。

「バス運行」—— 走行データから加減速や速度超過を把握し、乗客に負担のかかる運転を確認。路線ごとの遅延も可視化し、安全性と定時性を改善。

「除雪・農業」—— 行動ログから日報を自動作成し、道路・圃場単位で作業時間と進捗を集計。除雪では交付金申請の集計を省力化、農業では進捗管理で作業連携を円滑化。※青森市の除雪車両約1,000台で稼働時間・作業進捗等の把握に活用予定。



▲ 電源に挿すだけで、すぐに使える

希望する連携・協業

導入・共創

高精度GPSで車両の運行実態を把握し、レポート作成から安全運転指導・保有台数の見直しまでを事業者と共に実施

特に連携したい業種

※下記に限らず幅広いご提案を受け付けます

社用車等を多数運用する事業者

保有台数の適正化と事故削減に向け、走行データから削減候補の車両と指導対象を特定したい事業者

運送・配送事業者

配達先・滞在時間・ルートの実態を自動記録し、急ブレーキ等の把握と安全対策を進めたい事業者

自治体・公共交通事業者

行動ログから日報・交付金申請の集計を自動化し、公用車の稼働実態から保有台数を見直したい自治体等